

科目名 (科目番号)		学校保健 (時間割参照)	教員名 野田智子	学科等	看護	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	講義	オフィスアワー	授業開始時提示	
授業概要		学校保健の意義、学校保健の構造、学校保健活動の特徴および養護教諭の役割と職務について学習する。児童・生徒等対象に応じた学校保健活動のあり方や、保健管理・保健教育等の方法論を具体的に学び、考える。また、保健医療職や関係職種との連携についても考える。						
目的・目標		目的:学校における学校保健の法規や組織及び歴史などを学び、養護教諭としての役割や課題について理解する。 目標:①:学校保健安全法を理解し、保健室経営のあり方や進め方について理解できる。 ②:学齢期の健康課題について理解し、その対応方法について考えることができる。						
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション 学校教育と学校保健		到達目標:学校保健の教育における意義について理解する。 学習内容:学校教育と学校保健の機能、学校保健の目的、変遷を学習する。				
	2	学校保健の構造と法制度		到達目標:学校保健の構造と関連する法制度について理解する。 学習内容:学校保健組織と運営、保健管理の領域および法体系を学習する。				
	3	児童生徒にみられる健康課題		到達目標:児童生徒の発達の特徴と健康課題について理解する。 学習内容:主な健康課題への対策と支援について学習する。				
	4	特別な支援を必要とする児童生徒への対策と支援①		到達目標:特別な支援を必要とする児童生徒への対策と支援について理解する。 学習内容: ①視覚・聴覚・知的・運動障害がある児童生徒について学習する。 ②医療的ケアを必要とする児童生徒について学習する。 ③発達障害のある児童生徒について学習する。 ④慢性疾患がある児童生徒について学習する。				
	5	特別な支援を必要とする児童生徒への対策と支援②						
	6	養護教諭の職務内容①		到達目標:養護教諭の役割と保健室の機能について理解する。 学習内容: ①学校保健情報の把握と学校保健計画の立案・実施・評価・見直しについて学習する。 ②健康診断の実施・事後措置について学習する。 ③感染症の予防と拡大防止について学習する。 ④学校管理下の事故防止と救急処置について学習する。 ⑤健康相談・保健指導について学習する。 ⑥保健教育について学習する。				
	7	養護教諭の職務内容②						
	8	養護教諭の職務内容③						
成績評価の方法・基準		試験60%、課題提出40%で評価します。正当な理由がなく本試験を欠席した場合は、再試験を実施しません。						
教科書		保健学講座 第3巻 公衆衛生看護活動展開論 第1版		村嶋幸代 他		メヂカルフレンド社		
参考図書		学校保健ハンドブック		教員養成系大学保健協議会		ぎょうせい		
教員からのメッセージ		社会環境の変化に伴い児童生徒の健康課題も変化し、養護教諭に求められる役割も変化していきます。これからの養護教諭の役割について一緒に考えていきましょう。学校現場で養護教諭を経験した教員が担当します。						